

# 「ペルシヤ音楽の夜」

## 立岩潤三 + 佐々木翔太郎

tonbak, daf

setar, tambur

### 1月16日(土)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可)

MC 2,500円 + 2drink order  
(1drink ¥600~)

### CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カフェザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



### 立岩潤三

タブラ・バヤを吉見征樹/ブラフーラ・アタリーに、ダルブカをスス・バンバン/セルダール・バグティルに師事。グレン・ベレスからフレームドラム、ファルボード・ヤードラーヒからトンバクのプライベートレッスンを受ける。こういった中近東~インドの打楽器で実際にその国の古典音楽/トラッドを演奏すると共に、その可能性を探るべくロック、ポップス、ジャズ、古楽、各種ダンスや舞踊、ライブイベントとのコラボレーション等、幅広いジャンルへのアプローチを行っている。ポルトガル最大規模の"Boom Festival 2010"でサントウールのジミー宮下氏と共に北インド古典音楽を演奏、2014年には4人のインド古典舞踊家のための委嘱作品「Catur Bhamini」を作曲しそれぞれ好評を博す。またこういったスキルを活かした中近東/インド向けシンセサイザーのデモの作曲/データ制作、映画やアニメーション、ゲーム音楽のサウンドトラックへの参加、またiOS Appsの音楽制作なども行う。 <http://tateiwajunzo.wix.com/tateiwajunzo>

### 佐々木翔太郎

セタール、タンブール奏者。作編曲も手掛ける。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。2013年にはイランを訪れ、古典音楽から地方音楽まで様々な音楽に触れる。2013年、日本における民族音楽研究のバイオニアである小泉文夫氏の没後30年を記念する音楽イベント「Fethno」を企画し、好評を博す。2014年にはシュレッシュ・ラアナイ氏の日本ツアーに協力、帯同する。世界の音楽、特に楽器の研究を進めつつ都内を中心に演奏活動を行う。また様々な音楽イベントを企画する。